

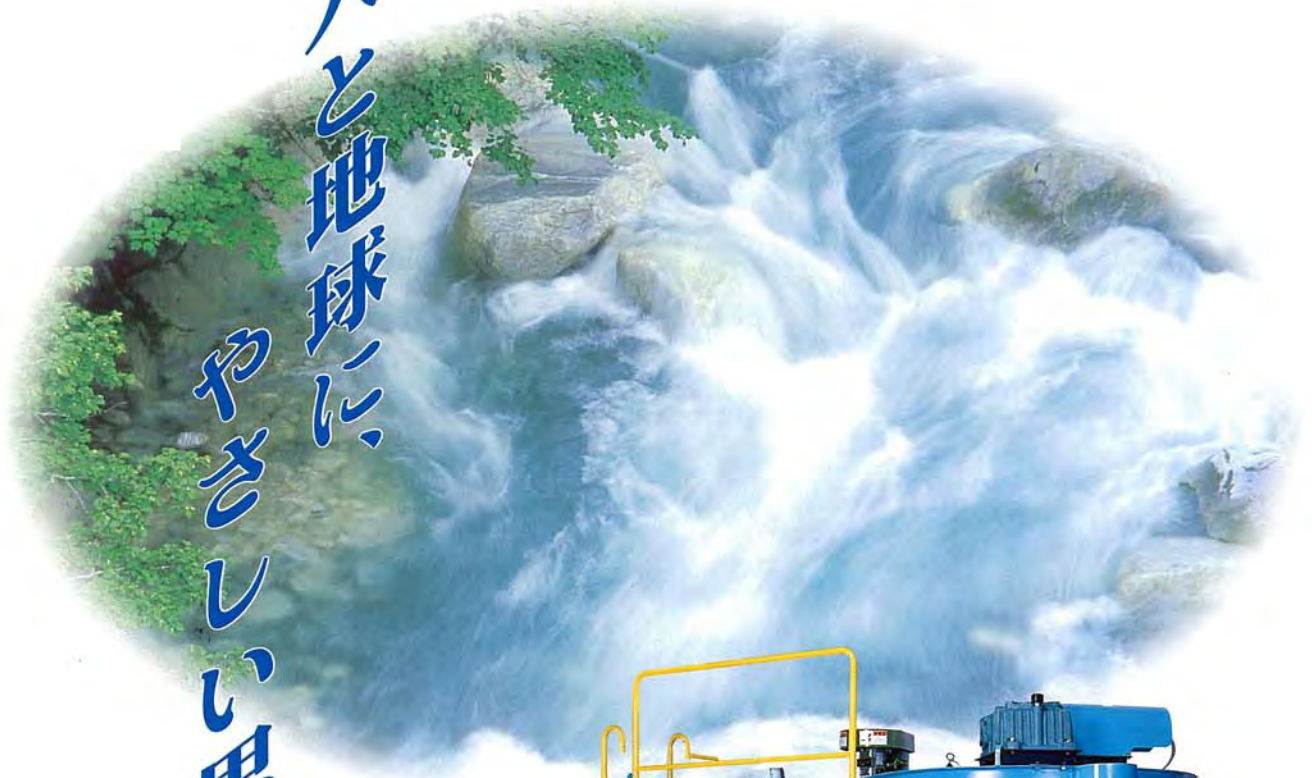
濁水処理装置

CIRCLEAN

サークリーンKT-5

人と地球に、

やさしい思いやり。



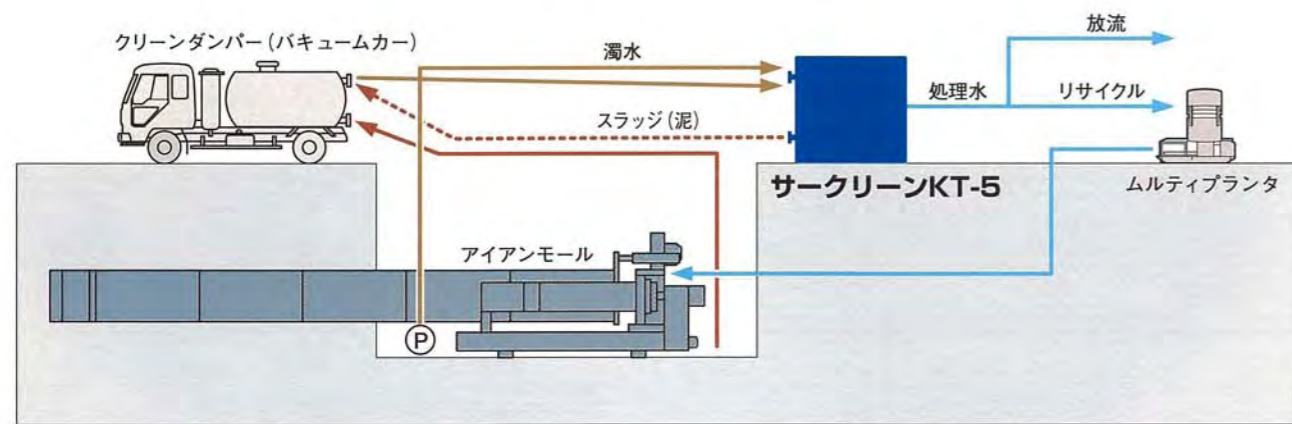
KOMATSU

コンパクトで低コスト。確実・容易に処理できる濁水処理システム。

小口径管推進工事やボーリング工事、小規模土木工事などで発生する泥水・濁水。河川の水質を保持するための処理には手間と大きなコストがかかります。『サークリーンKT-5』は、PAC・高分子凝集剤による凝集沈殿方式によって泥水・濁水

を清澄な処理水と泥に分離し、処理水の河川への放流やリサイクルを可能にします。また、クリーンダンパーで吸引した掘削土砂と濁水のうち、濁水を処理し減容化できるので、土砂処理コストの低減を実現します。

小口径管推進現場への適用例



特長

1. 小さい地上占有面積

運搬に便利なコンパクトサイズ。地上占有面積が小さくてすむので、スペースに限りのある現場でも作業が可能。



写真は一部販売製品と異なります。

2. 処理は確実・簡単

濁度検知による自動比例制御により、濁水の濃度変化に対して適量の薬剤が自動注入されるため、確実に処理でき、操作が容易。



3. 処理水のリサイクルが可能

処理水は河川へ放流することができ、リサイクルも可能。

4. ランニングコストを低減

薬剤には、濁水の濃度に幅広く適用できる専用凝集剤を採用。適量が自動注入されるため、ランニングコストを低減。



高分子凝集剤「サークリーン」

5. 容易なスラッジ処理

沈殿槽に沈殿したスラッジは、定期的に排泥ポンプを作動させ汚泥槽へと排出。タイマーによる自動排出も可能。汚泥槽に排出されたスラッジはクリーンダンパーで吸引でき、処理が簡単。

6. 土砂処理コストが低減

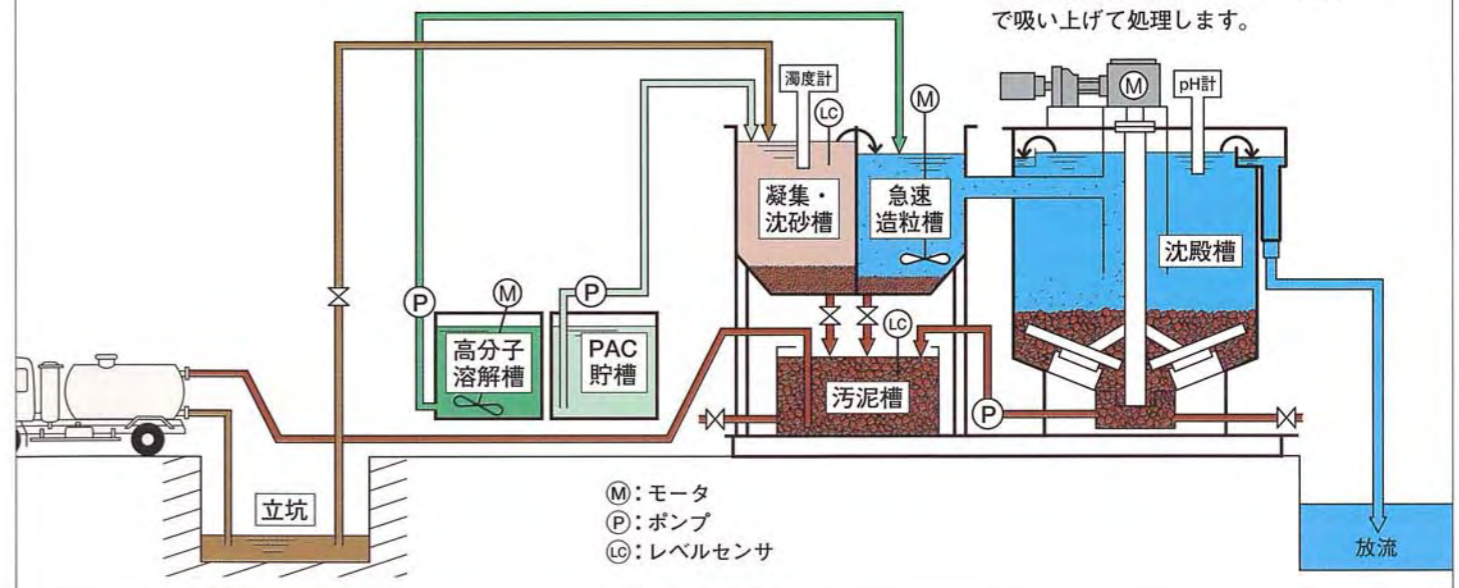
クリーンダンパーで吸引した掘削土砂と濁水のうち、濁水を本システムによって水(放流・リサイクル)と泥に分離し大幅に減容化できるので、運搬回数が減り、処理コストが低減。

処理手順

①取り入れた濁水はまず沈砂槽に入り、PAC溶液と混合され、電気的に中和状態になります。

②造粒槽に流れ移り、高分子凝集剤と混合し、攪拌しながら凝集させます。(PAC、高分子凝集剤の注入量は濁度を検知し、自動的に変化します。)

③沈殿槽に流れ移り、泥は沈殿槽の底に沈み、きれいな水だけを放流します。沈殿槽にはpH計が設置してあり、処理水のpH値を常時確認することができます。沈殿したスラッジ(泥)は定期的に排泥ポンプにより汚泥槽へ排出し、クリーンダンパーで吸い上げて処理します。



濁水+PAC
高分子凝集剤「サークリーン」を注入

